

## 事業報告書（平成29年度）

事業名 龍泉寺の紅葉スタンプラリー2017

団体名 龍泉寺の自然を守る会 担当者名 田中和明

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

### 1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

日時：2017年11月12日（日）10時～13時

場所：龍泉寺（岡山市北区下足守900）

主催：龍泉寺の自然を守る会

共催：岡山県立大学デザイン学部森下研究室、龍泉寺

後援：岡山市、岡山市教育委員会、岡山県教育委員会、総社市教育委員会

#### <目的>

この行事は、野外で遊ぶことが少なくなった子供たちに、自然と触れ合う機会を提供しています。子供達が大人になり、現役を引退した時に、自然保護活動に参加する人が、一人でも現れることを期待しています。

#### <参加実績>

参加対象：子供連れの家族

参加実績：237人（子供121人、大人116人） 58家族

（子供の構成） 幼稚園以下：54人、小学生：61人、中学生：6人

（参加家族構成） 二世帯：47家族、三世帯：10家族、孫と祖母：1家族

（同伴子供数） 1人連れ：16家族、2人連れ：28家族、3人連れ：11家族

4人連れ：1家族、6人連れ：2家族

#### <内容>

家族でモミジの観賞ポイントを巡りながら、ゲームを楽しむスタンプラリー

①スタンプポイント6箇所（2.5Km）

②シャボン玉遊び、ヨーヨー釣り、お絵かき・ぬり絵、Hi!Zaiカードゲーム

③中学生以下の方に受付先着120名にプレゼント

パンパン菓子と飲み物（オレンジジュース、アップルジュース、カルピスから選択）

（パンパン菓子は米と砂糖のみのシンプルな昔なじみの菓子で、小麦アレルギーの方も安心）

④完歩された家族に、小冊子を家族に1部進呈

子供向け冊子「龍泉寺周辺の自然観察」

大人向け冊子「龍泉寺の自然」

⑤アンケート調査

## 2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

龍泉寺の自然を守る会は、「龍泉寺の豊かな自然環境を守り、後世に伝える」ことを目的としています。野外で遊ぶことが少なくなった次世代をになう子供達に、自然と触れ合う機会を提供しています。子供の時の自然体験が、人間形成に大切と考えています。このことは、ESDの視点そのものと考えています。

## 3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

- ・想定通り、子供にも保護者にも大好評でした。
- ・回収率97%のアンケートに良く現れています。回答された全員の方が、「楽しかった」を選択されていました。
- ・楽しかった要因は、①紅葉が美しかった（79%）、②スタンプ集め（73%）、③家族と一緒に（61%）、④歩き回ったこと（54%）、⑤ゲーム（29%）でした。
- ・子供たちはスタンプ集めとゲームで、保護者はゆっくり紅葉を楽しめたことで満足されていました。
- ・アンケートに、「家族で楽しい時間が過ごせた」「良い運動と思い出をありがとう」「ゆったりと子供と話しながら歩けて良かった」「親子で参加できて良かった」「家族愛がふかまった」の感想を寄せられていました。スタンプラリーに家族で参加したことで、子供とゆっくり話す機会ができ、家族の絆を感じられたようです。
- ・参加家族の25%が過去に参加したことのあるリピーターでした。
- ・アンケートの感想欄に「来年も参加したい」と記述された方が29%ありました。リピーターがあることは、この企画が魅力的と受け止められていることを示しています。
- ・アンケート調査の概要に、「保護者の感想」をすべて収録していますので、ご一読下さい。

紅葉の秋の日を、親子あるいは三世代で、龍泉寺の里山の自然の中を駆け巡ったことが、子供あるいは家族の楽しい思い出として、記憶に残ったことと思っています。

## 4. 今後の課題と展望

子供対象の行事なので、想定外のことが発生する可能性があり、安全に特に気を使います。安全を確保するために、岡山県立大学デザイン学部森下研究室、龍泉寺の支援をえて、運営スタッフ40人体制で実施致しました。

この行事は、参加者に大好評で受け入れられていますが、主催者にとって負担とリスクが大きいこと、龍泉寺の自然を守る会の会員の高齢化で、次回開催が危ぶまれています。